

かもがわ市民会議第 2 回会議 アンケート結果

1 . 会議開催日時

令和 2 年 8 月 22 日 ( 土 ) 13 : 00 ~ 16 : 00

2 . 回収状況

○会議出席者数 : 55 名

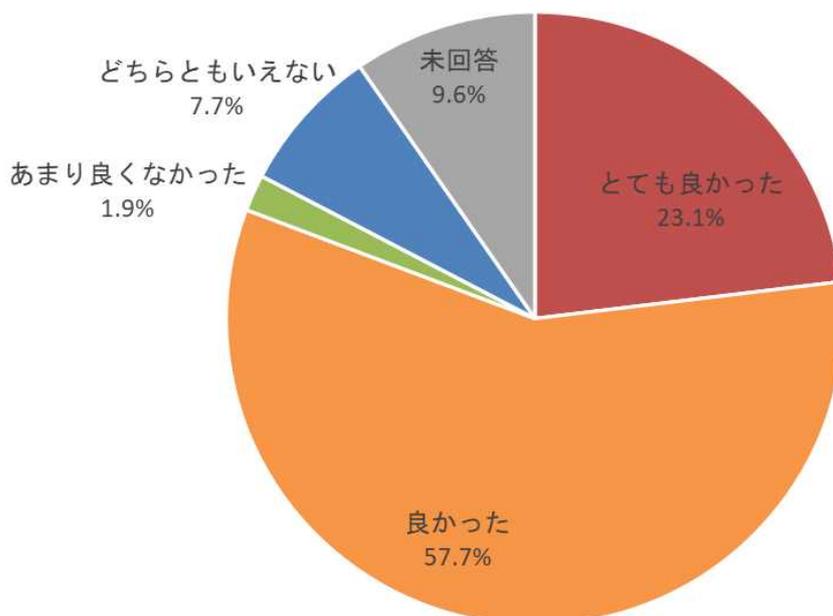
○アンケート回収数 : 52 部 ( 傍聴者を含めた場合 54 部 )

回収率 : 94.5%

3 . アンケート集計結果

Q1 第 2 回の市民会議に参加してみてもいかがでしたか。

Q1 第2回の市民会議に参加してみてもいかがでしたか。(n=52)



Q2 ナビゲーターの講話内容に対する感想等をご記入ください。(第 1 分科会のみ) 一部抜粋

○「情報と人脈」 ネットワーク関係

今まで大切にしてきたことでした。今もネットワークを活用しています。"

○ナビゲーターの方が時々質問に答えられていて色々参考になった。

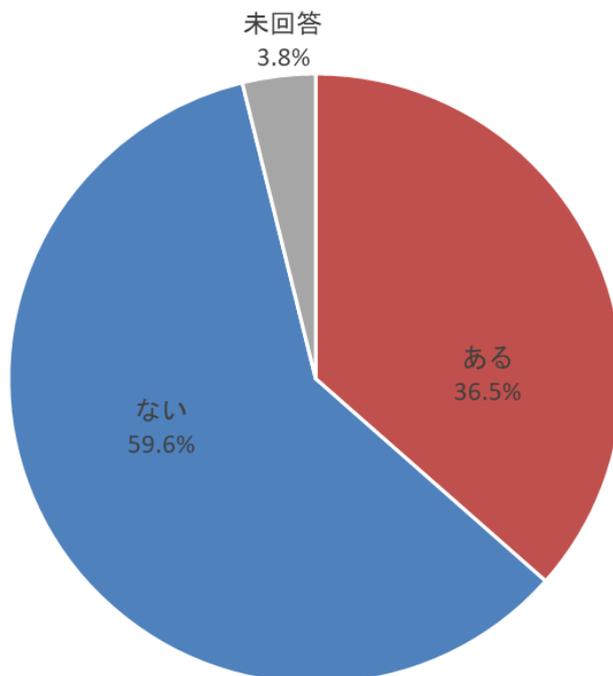
○「働きがいのある仕事づくり」ということについて定義づけ、イメージ集約にご苦労されていました。

次回以降の深化に期待します。

○場所を選ばずに仕事ができるようになるのは間違いないと思います。そのために必要となるデジタルのスキルには自信がありません。デジタルネイティブの若い世代に期待しています。

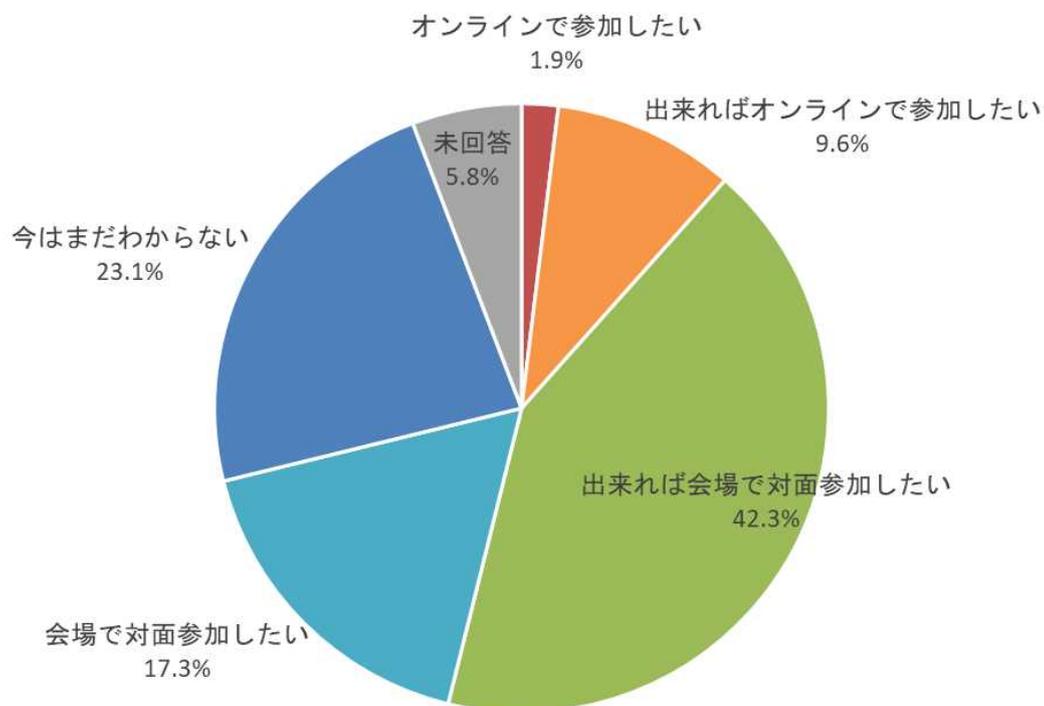
**Q3 (仕事・プライベートに関わらず) オンライン会議などの経験はありますか。**

Q3 (仕事・プライベートに関わらず) オンライン会議などの経験はありますか。 (n=52)



**Q4 今後、オンラインで会議を開催するとした場合、どのように感じますか。**

Q4 今後、オンラインで会議を開催するとした場合、どのように感じますか。 (n=52)



< 第1分科会に対する意見 >

- 地域で消費するものは地域で生産するという意見があり、鴨川市で生産している中に、消費を賄えるものがあるのか聞いてみたいと思いました。
- オンライン・IT機器の使用について、比較的高齢の方が多い中、そんなに抵抗ないとのことだったが、市民会議に参加する人たちはそうかもしれないが、一般の高齢者は抵抗があるのでは。
- 鴨川市に企業誘致をしてほしい。学校を誘致しているが、学生は直ぐに出て行ってしまふ。企業で働く人に来てほしい。

< 第2分科会に対する意見 >

- 鴨川市の安全安心メールの登録率は、福祉 mover があっても、ソーシャル(アプリ)利用が出来るのかと思ったので。
- 市内移動の交通の便が悪い。鴨川中学校に通学する際、雨天時にはバスが利用出来たら良かったなと思います(鴨川地区なので、鴨川小学校に送迎バスが付くとか、鴨川中学校前に停留所があり路線バスが停まる)。

< 第3分科会に対する意見 >

特になし。

< 第4分科会に対する意見 >

- 災害時については、各組織との事前打ち合わせが重要であるが、市としての現状は。
- 受け身で生き延びるのは難しいのでは。地域コミュニティの中で助け合えればいいけど、だんだん難しくなっている。日頃から自力で備えておくことは大切と思う。言い方は悪いが「誰も助けてくれない」と思って準備する。行政はそれをサポートする(訓練や用具の配布、貸与、避難所や防災マップの整備)。

- ナビゲーターの立谷さんのお話は新鮮で聞き入っていました。「箱ものはいらぬ」「デジタルリテラシー」と、意見に同意します。
- 10年後のスタイルをどう考えるか。
- 情報を得ているものが限りあるので、次回には色々な情報を調べて参加したいと思いました。
- 市がより良くなってほしいと願って集まっているので、何らかの結果が出てくれることを願います。
- コーディネーターのまとめから、「教育」「地域資源」のキーワードを頂いたことは大事なポイントと思い、興味深く伺い、もっと知りたいと思いました。
- 前回会議の内容を事前に送付していただき、今日の会議の狙いや課題を把握しやすかった。提示した課題から遠い発言・意見でも、次へと繋げていくコーディネート、上手にまとめていくな、進めていくなと感心してしまいました。また、そこから広げて新しい意見も出て、見聞を少し(だと思いますが)広がった気がします。いい機会を与えられたと感謝しています。
- 若い人の興味がないのかもしれないが、20~30代の人が少ない中、会議をしていいのかと思った。
- 知識としてとても勉強になりました。自分の住む地域の問題点や良くしたいという思いを皆さんの前

で発言して、私自身が刺激を受けた。

○皆さん、ご自身の意見が高めですごいと思った。自分の分科会以外の人達も内容が濃く、密だと思いました。意見は様々だけれど、では具体的にそれを実行していくにはどうすればいいのか。行政だけでは賄えないならば、私たち市民ができること、自らが発信していかないと難しいのかもしれない。人によって、理解も考えも主張も様々なのだから。"

言いたいことを言えている人と言えていない人がいるようだった。テーマを変えてほしいという人は、言いたいことを言える機会が欲しかった人もいるのではないかと思う。

「今困っていること(今まで困ったこと)を改善すること」「将来への不安を減らしたいこと」「未来をより便利にしたいこと」これからの計画には、少し求めるものの違う3種類の検討が必要に感じた。

「 」は傍聴者意見

Q5、Q6について、個別の施策に関するご意見等は別途事務局へ報告しています。

かもがわ市民会議第1回 アンケート結果(傍聴者を除く)

出席者数 55名  
回収枚数 52枚  
回収率 94.5%

Q1	第2回の市民会議に参加してみたいか。	回答数	割合
1	とても良かった	12	23.1%
2	良かった	30	57.7%
3	あまり良くなかった	1	1.9%
4	良くなかった	0	0.0%
5	どちらともいえない	4	7.7%
6	未回答	5	9.6%
	合計	52	

Q3	(仕事・プライベートに関わらず)オンライン会議などの経験はありますか・	回答数	割合
1	ある	19	36.5%
2	ない	31	59.6%
3	未回答	2	3.8%
	合計	52	

Q4	今後、オンラインで会議を開催するとした場合、どのように感じますか。	回答数	割合
1	オンラインで参加したい	1	1.9%
2	出来ればオンラインで参加したい	5	9.6%
3	出来れば会場で対面参加したい	22	42.3%
4	会場で対面参加したい	9	17.3%
5	今はまだわからない	12	23.1%
6	未回答	3	5.8%
	合計	52	